

瀬戸内 女木島

瀬戸内に浮かぶ小島「鬼ヶ島」と呼ばれる女木島は、冬に吹きつける潮の飛沫まじりの烈風を防ぐために築かれたオーテという防風牆で、海辺に沿って集落全体を囲い、村を形づけている。

高さ3~4m、厚さ1mほどの石垣の間を細い道が走るこの景観は、瀬戸内海ではこの島以外では見られない特徴的なもので、目をひかれた。

■特集予告

- 1月号/新しい都市空間づくりー1
- 2月号/インテリア・プレジャー 日建設計特集
- 3月号/東海支部復活30周年記念

- 会 長 佐野正一  
副会長 金 夢 深・葉袋公明  
市川 宏 鴻池藤一
- 編集委員会(平成2年度)
- 編集理事 豊 設備分科会  
井上 安倍 浩一  
金井 弘次 池田 秀行  
小島 雄 遠藤 進  
城 憲一 梶井 宏修  
須賀 好富 河津 隆之  
竹中 鎌一 伊達 正雄
- 編集委員 深江 実 伊達 正雄  
松村 慶三 伊藤 利治  
溝神宏至朗 植田 実隆  
若山 繁 河野 隆之  
■編集委員長 志水 史典  
溝神宏至朗 松村 衛  
■編集顧問 村上 信直  
東 孝光 村上 信直
- 編集委員 佐藤 勝  
★計画系分科会 島田 裕至  
☆計画系 高橋 博之  
梅村 宏尚 寺田 泰信  
河端 秀直 松井 昭  
小浦 久子 松井 昭  
※鈴木 克彦 荒川 朱美  
○田中 直人 遠藤 公介  
中井 省吾 尾崎 久純  
松川 敏正 岡本 隆  
山尾 弘子 北澤 修一  
横関 真紀 玉崎 良和  
吉村 英祐 富田 昌義  
☆建築計画系 福地 一彦  
石山 道男 前川 治彦  
○上杉 秀隆 前川 善弘  
江副 敏史 宮下 幹雄  
北村 潤 水川 尚彦  
※佐藤不二男 宮崎ひろ志  
塚本 史郎 伊藤 郁郎  
刃金 国男 稲本 裕子  
三沢 真理 森田 京子  
森田 晴美 尾崎 俊文  
矢野 裕芳 大沢 智弘  
山中 恵子 北村 恭一  
山本 匡 小坂橋鉄雄  
☆インテリア系 石倉 健彦 小林 孝一  
大森 智子 佐伯由紀子  
大橋真由美 柴田 厚  
○加藤 力 高田 光雄  
神谷 剛 高橋 麗子  
※北浦かほる 塚口 明洋  
駒田 哲男 増瀬 昌利  
西川 純一 山崎 章子  
福田 由利 廣田 俊男  
増地 秀夫 池野 寛志  
★構造分科会 下村 甫  
和泉 一義 橋本龍二郎  
稲葉 繁夫 原田 常介  
角 彰 藤田 孝吉  
多賀 謙藏 藤田 修司  
馬場 研介 山下 修司  
○山崎 雅生 渡辺 志
- 印 副委員長と幹事 ※印 同代行

12 通巻 825

作品作風

Gallery  
スケッチブック  
INFORMATION

書評  
新建材紹介コーナー  
GBRCニュース  
法令コーナー  
建築の眼

特集  
総論

各論 I

各論 II

グラビア

構造の頁187

設備の頁189

アメリカからの報告(9)  
INFORMATION

月報

追悼文

総目次

1917創刊  
1990  
71集

建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY

CONTENTS

JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

特集●高級感—建物の顔：感性の時代を迎えての外装材—

SPECIAL FEATURES ON HIGH-QUALITY AND LUXURY —CLADDING OF BUILDINGS— NEW WAVE FOR CLADDING MATERIALS IN THE SENSITIVE TIMES.

四天王寺国際仏教大学 1号館・2号館 ————— 設計監理：大林組 — 2  
施工：金剛組

名古屋商科大学コミュニティーセンター ————— 設計施工：竹中工務店 — 6

樹下の家／吉羽裕子 ————— 10

最近竣工した新建築9点(No.2303~No.2311) ————— 12

フランク・ロイド・ライト回顧展、来年1月からセゾン美術館で開催。関西学研都市の文化学術研究交流施設の「モニュメントを含む広場」国際設計競技、「A+E FORUM」開催。200V電化機器、市場に登場 ————— 13

第10回大阪まちなみ賞、第6回神戸市建築文化賞 ————— 14

建築意匠の新らたなる理論的考察の書／太田隆信 ————— 16

ブックステーション／大沢智弘・山崎章子 ————— 17

ペリアパネル(型枠兼用断熱パネル)／竹田三夫 ————— 19

試験所の受託試験業務について ————— 20

神戸市集合住宅駐車場整備基準の制定と実施／増田 繁 ————— 21

ミラノ大聖堂／加藤邦男、「エコロジカル都市」宣言／馬場宏史。建設の時代／黒田公三。車と社会—その6／山根千鶴子 ————— 22

高級感—建物の顔：感性の時代を迎えての外装材—

建築用素材の変遷 ————— 山田幸一 — 24

外壁仕上げ材料の現状と将来 ————— 長橋英彦 — 26

素材の現状と動向

石 ————— 池野忠勝 — 30

タイル ————— 辻 孝二郎 — 32

セラミックス ————— 加藤秀夫 — 34

ガラス ————— 池内清治 — 36

素材の紹介

薄物天然石 ————— 折戸嗣夫 — 38

より石に近く ————— 山下勝利 — 39

土の感触 ————— 古谷博史 — 40

金属調タイル ————— 神吉 肇 — 41

結晶化ガラス建材 ————— 加藤秀夫 — 42

大型セラミック建材 ————— 原 健一 — 43

ガラス質発泡セラミック建材 ————— 伊藤哲郎 — 44

高性能熱線反射ガラス ————— 長橋健一 — 45

視野選択ガラス ————— 松延 晋 — 46

銅 ————— 古川 進 — 47

アルミ合金鋳物 ————— 佐藤秀信 — 48

チタン ————— 芦原幸一 — 49

実施例 ————— 50

X形配筋—(仮)MKOマンションの設計と施工—／八木貞樹 ————— 57

最近の火災報知設備—2—熱放射式走査型火災感知器／古川敏雄 ————— 58

反復と静謐 R・ピアノとメニル・コレクション／薄田 学 ————— 60

住宅・建築省エネルギーフォーラム開催。'90 ショーウィンドコンクール大阪 ————— 60

平成2年10月分 ————— 63

奥村重兵衛氏を悼む／大森正男 ————— 64

「建築と社会」1990年1~12月号総目録 ————— 65

印刷 平成2年12月20日  
発行 平成2年12月25日  
発行人 社団法人日本建築協会  
発行所 社団法人日本建築協会  
大阪市北区梅田1-3-2100  
電 06-348-0635  
振替口座 大阪1-39975  
印刷所 日本写植印刷株式会社  
電 06-606-1111(代)  
青葉印刷株式会社  
電 06-351-5428(代)

定 価 980円(本体価格951円+送料共  
消費税29円)